



# 広報

# リユース

平成25年  
(2013年) 4月号 NO.130

ISO14001 認証取得



Certificate No. AJA06/10094

## 東埼玉資源環境組合

構成市町

越谷市 草加市 八潮市  
三郷市 吉川市 松伏町

### 今号の主な内容

- ・組合運営方針 ..... 2
- ・3月組合議会報告 ..... 3
- ・平成25年度予算の概要 ..... 3
- ・ダイオキシン類および放射能濃度等測定結果 ..... 4
- ・展望台に絵画展示 ..... 4
- ・こしがや田んぼアート2013 ... 4
- ・八潮市消費生活展出展 ..... 4

●第一工場 〒343-0011 越谷市増林三丁目2番地1 計画課：☎048-966-0121 資源エネルギー課：☎048-966-0123  
FAX.048-965-6569 総務課：☎048-966-0122 資源リサイクル課：☎048-966-0124 (5月1日より)

●第二工場 〒340-0001 草加市柿木町107番地1 建設準備室 資源リサイクル課 ☎048-936-1251 (代表)

●ホームページアドレス <http://www.reuse.or.jp/> ●発行 東埼玉資源環境組合 ●編集 計画課



北越谷方面とさいたま新都心



松伏方面と筑波山



越谷市街地と富士山

地上80mの  
展望台からの景色を  
眺めてみませんか



西側から見た組合第一工場展望台

## 展望台公開時間の延長

東日本大震災の影響により、節電対策のため展望台公開時間の短縮をしていましたが、4月1日より時間を延長して公開しています。

### 公開日及び公開時間

公開日 平日(月～金曜日)・第3日曜日  
公開時間 午前9時30分から午後4時(受付3時30分まで)

## 東京電力株式会社が当組合へ平成23年度の放射線対策費用4億円超を弁償



東埼玉資源環境組合は、福島第一原子力発電所の事故に伴い、平成23年度の第一工場ごみ処理場での灰等の放射能検査費用、飛灰等の一時保管費用、灰等の運搬および処分に係る増加費用など、東京電力(株)から約4億3,481万円の弁償金を受けました。

当組合は、平成24年5月に放射線対策に要した費用約4億704万円について、東京電力(株)に対して賠償請求しました。その後、同社がごみ処理についての賠償請求指針を示したため、11月に改めて4億3,530万円を請求し、ほぼ満額が弁償されました。

なお、施設周辺の安全確認や比較検討するために実施した放射線測定経費などは、賠償の対象外として約49万円が減額となっています。

今後は、平成24年度分の放射線対策に要した費用についても、請求していきます。

## 資源リサイクル課が5月1日に第一工場へ移転



第二工場ごみ処理施設の建設に伴い、現在事務室のある管理棟が建て替えとなることから、資源リサイクル課が平成25年5月1日に第一工場に移転します。

し尿処理施設、最終処分場に関すること、せん定枝・刈り草の受け入れや堆肥の販売に関するお問い合わせは、5月から第一工場☎048-966-0124になります。

なお、第二工場遊水池グラウンドの貸出しについては、今までどおり第二工場です。

第二工場：資源リサイクル課 ☎048-936-1251



# 平成25年度 組合運営方針



高橋努管理者

## はじめに

平成25年3月定例組合議会をご招集申し上げましたところ、議員の皆様にはご健勝のうちにご出席をいただきありがとうございます。

本定例組合議会は、新年度の事業を執行する予算案をはじめとする議案をご審議いただきま

すが、管理者としての組合運営方針を申し述べ、議員の皆様として管内住民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

昨今、地球環境問題への対応や循環型社会形成に向けた取り組みなど、ごみ処理を取り巻く環境が大きく変化しております。

当組合では、これまでごみ処理の安定的処理とともに、廃棄物発電に積極的に取り組んできたところでございます。

東日本大震災後、ほとんどの原子力発電所が運転を停止する中で、廃棄物発電につきましては、ますますその必要性・重要性が高ま

っております。今後、電力不足が懸念される状況において、ごみという「資源」から熱や電気を生成する「エネルギー再生工場」として貢献してまいります。

## 開かれた組合運営

組合の運営経費につきまして

3月26日に、東埼玉資源環境組合議会定例会が開催され、高橋努管理者が平成25年度の組合運営方針を表明しました。

は、構成市町からの分担金、廃棄物処理手数料や電力売払代金などの収入で賄っております。これまで、電力受給契約を三カ年とすることによる電力売払単価の増額や、既存施設の改修事業において地方債を活用するなど、さらなる財源確保に努めてまいりました。

組合の運営における財源の柱である構成市町からの分担金につきましては、昨年度は5億円を減額し50億円といたしました。今年度は「第二工場ごみ処理施設建設・運営事業」の入札結果により、さらに、5億円を減額した45億円といたします。

なお、今後の分担金につきましては、「財政計画2013」の中で定めてまいりたいと考えております。

また、廃棄物処理手数料につきましては、過年度に収入未済がありましたことから、納期の短縮を図るとともに、前年の平均月額手数料の約10パーセントを収集事業者が予納する保証金制度の導入により、債権管理の適正化に努めてまいります。

組合運営にあたりましては、環境に関する国際規格であるISO14001を基にした環境マネジメントシステムを用いて継続的な改善を行い、環境負荷

の軽減を図ってまいります。

組合では、管内住民の皆様にごみや運搬状況などの運営状況について、年4回の「広報リユース」の発行を通して積極的に情報提供を行ってまいります。

また、管内小学校の環境学習の一環として小学4年生の見学が多いことから、組合のホームページにおける施設見学コーナーをはじめとする子ども向けコンテンツの充実を図り、より一層、環境学習に活用できるホームページづくりに取り組みしてまいります。

毎年、多くの皆様にご来場いただいている「環境と情報の集い」は、地球環境保全に係わる啓発の場として位置づけられています。管内の小学4年生を対象に実施している絵画展では、平成24年度は4,400点を超える応募があり、広く環境意識の向上を図る機会となっております。

地域や管内団体、大学生などと協働し、実施することにより、「環境と情報の集い」のさらなる充実を図ってまいります。

循環型社会の実現を目指し、ごみの減量やリサイクルの推進

を図るため、管内住民の皆様が年間を通じて、環境について学ぶことのできる機会といたしまして、第一工場施設見学や「夏休み親子スクール」を実施してまいります。

また、管内住民の環境意識の高揚を図るため、組合の運営状況などの情報提供を通して、構成市町で催される各イベントに積極的に参加してまいります。

ごみの減量化・資源化を推進するため、これまで管内住民、事業者として構成市町と一体となつて取り組んでまいりました。特に、事業系ごみにつきましては、今年度から、コンベアごみ投入検査機を導入して、ごみの内容物調査を充実し、排出事業者や収集事業者にとさらなるごみの分別の徹底を図ってまいります。

平成7年に運転を開始いたしました第一工場ごみ処理施設は、これまでの過酷な運転状況から設備・機器などの損耗や経年劣化が進んでおります。設備・機器などのオーバーホール工事のほか、部品調達が困難なため、灰溶融炉の分散型計算機などの更新工事を実施してまいります。



環境と情報の集い：大道芸

を促進してまいります。

また、管内小学校の環境学習の一環として小学4年生の見学が多いことから、組合のホームページにおける施設見学コーナーをはじめとする子ども向けコンテンツの充実を図り、より一層、環境学習に活用できるホームページづくりに取り組みしてまいります。

毎年、多くの皆様にご来場いただいている「環境と情報の集い」は、地球環境保全に係わる啓発の場として位置づけられています。管内の小学4年生を対象に実施している絵画展では、平成24年度は4,400点を超える応募があり、広く環境意識の向上を図る機会となっております。

地域や管内団体、大学生などと協働し、実施することにより、「環境と情報の集い」のさらなる充実を図ってまいります。

循環型社会の実現を目指し、ごみの減量やリサイクルの推進

を図るため、管内住民の皆様が年間を通じて、環境について学ぶことのできる機会といたしまして、第一工場施設見学や「夏休み親子スクール」を実施してまいります。

また、管内住民の環境意識の高揚を図るため、組合の運営状況などの情報提供を通して、構成市町で催される各イベントに積極的に参加してまいります。

ごみの減量化・資源化を推進するため、これまで管内住民、事業者として構成市町と一体となつて取り組んでまいりました。特に、事業系ごみにつきましては、今年度から、コンベアごみ投入検査機を導入して、ごみの内容物調査を充実し、排出事業者や収集事業者にとさらなるごみの分別の徹底を図ってまいります。

平成7年に運転を開始いたしました第一工場ごみ処理施設は、これまでの過酷な運転状況から設備・機器などの損耗や経年劣化が進んでおります。設備・機器などのオーバーホール工事のほか、部品調達が困難なため、灰溶融炉の分散型計算機などの更新工事を実施してまいります。

今後、新第二工場ごみ処理施設の進捗にあわせて、第一工場における大規模更新工事の計画を進めてまいります。

## 安全で安定したごみ処理

ごみの減量化・資源化を推進するため、これまで管内住民、事業者として構成市町と一体となつて取り組んでまいりました。特に、事業系ごみにつきましては、今年度から、コンベアごみ投入検査機を導入して、ごみの内容物調査を充実し、排出事業者や収集事業者にとさらなるごみの分別の徹底を図ってまいります。

平成7年に運転を開始いたしました第一工場ごみ処理施設は、これまでの過酷な運転状況から設備・機器などの損耗や経年劣化が進んでおります。設備・機器などのオーバーホール工事のほか、部品調達が困難なため、灰溶融炉の分散型計算機などの更新工事を実施してまいります。

今後、新第二工場ごみ処理施設の進捗にあわせて、第一工場における大規模更新工事の計画を進めてまいります。

ごみ焼却時に発生する熱エネルギーを利用したごみ発電設備につきましては、引き続き、効率的な運転に努めてまいります。

発電いたしました電力につきましては、工場内などで使用するほか、余剰電力を電力会社に売却してまいります。

また、引き続き、隣接する公共施設などへ温水による熱供給を行ってまいります。

焼却灰につきましては、溶融炉で無害化及び減容化したスラッグにし、エコパーク吉川「みどり」に埋立処分するほか、複数回のリサイクル施設へ搬出処分してまいります。

また、飛灰などにつきましては、引き続き、最終処分場へ搬出処分してまいります。

なお、他団体の影響により一時保管している未処理飛灰約1,650トンにつきましては、工場内で薬剤処理を行い、今年度内に全量を搬出処分してまいります。



中央操作室

より一層の効率的な運搬業務に努めてまいります。

また、本施設は老朽化が進行していることから、今年度、施設更新のための基本計画を策定してまいります。

新・旧の最終処分場の運搬管理につきましては、包括的民間委託方式により実施しており、引き続き、水処理施設の安全で安定した運転に努めてまいります。

## 緑のリサイクル事業

緑のリサイクル事業として取り組んでおります堆肥化事業につきましては、一昨年原料のせん定枝・刈り草から、放射性物質が検出されたことから、受け入れを中止いたしました。昨年6月からは試験的に公共施設の刈り草を受け入れておりますが、放射性物質の検出値が低いことから、今年度は堆肥の試験的製造を行い、堆肥化事業の再開に向けて準備をしてまいります。

なお、一部では放射性物質の検出があるため、引き続き、モニタリング調査を実施してまいります。

## 新第二工場ごみ処理施設

新第二工場ごみ処理施設の建設につきましては、昨年、地権者の皆様のご理解とご協力をいただいたことにより、必要な用地を取得することができました。昨年12月には「第二工場ごみ処理施設建設・運営事業」の入札を行い、落札者を決定するとともに、3月1日に仮契約の締結をいたしました。

## 持続可能な循環型社会に向けて

ごみの減量化の取り組みにつきましては、過去最大となる搬入量を記録した平成15年度の翌年から構成市町とともに積極的に行ってきたため、分別・リサイクルの推進により減量化が進みましたが、平成23年度に年間搬入量が増加に転じ、平成24年度には横ばいとなっております。

また、組合に搬入される可燃ごみの中には、依然として、リサイクル可能な新聞紙、雑誌、さらには最終処分場の受入拒否につながる缶や乾電池、その他の金属類の混入が現在も続いているところでございます。

この状況を踏まえ、組合では、引き続き管内住民や構成市町と一体となつて、ごみの減量化・資源化を推進し、環境負荷の低減や持続可能な循環型社会の形成に向けて取り組んでまいります。

以上、当組合の運営方針を申し上げますが、議員の皆様、そして管内住民の皆様には限りなくご助言とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

また、この入札により新第二工場ごみ処理施設の処理方式は、ガス化方式直接溶融型コーラスベッド形になりました。今後は、地元の皆様のご理解とご協力をいただきながら、「人と自然との共生」をテーマに施設の実設計や許認可申請などを行い、一日も早く建設工事に着手できるよう進めてまいります。



### ごみの減量化と資源の有効利用をさらに推進

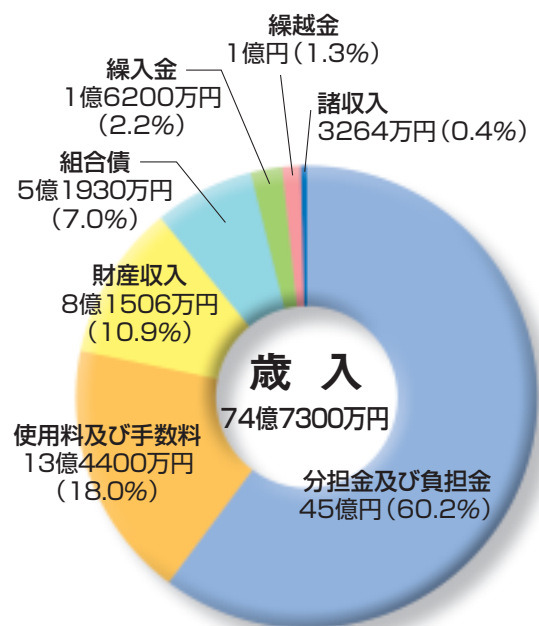
## 平成25年度 組合会計予算のあらまし

平成25年度東埼玉資源環境組合会計予算の概要につきましてお知らせします。予算額は歳入、歳出とも74億7300万円で、前年度の74億3800万円に比べ0.5%の増となっています。

今年度も組合は、ごみおよびし尿を安全に安定して処理するとともに、ごみの減量化に向けた施策やごみ発電、温水供給による熱エネルギーの有効利用を行い、環境負荷の低減や持続可能な循環型社会の形成に取り組んでいきます。

### 歳入

- ◇分担金及び負担金 45億円（構成比60.2%）—— 構成5市1町から納入される分担金です。内容は各市・町が均等に負担する平等割が15%、ごみおよびし尿の搬入量により算定する搬入割が85%となっています。なお、今年度の各市・町の分担金は次のとおりです。
  - ・越谷市 14億7358万1000円（32.8%）
  - ・草加市 10億8616万8000円（24.1%）
  - ・八潮市 5億3094万円（11.8%）
  - ・三郷市 7億4370万8000円（16.5%）
  - ・吉川市 4億129万3000円（8.9%）
  - ・松伏町 2億6431万円（5.9%）
- ◇使用料及び手数料 13億4400万円（同18.0%）—— ショッピングモールやコンビニなどの事業所から排出される事業系ごみの処理手数料です。手数料は10キログラム当たり210円です。
- ◇財産収入 8億1506万円（同10.9%）——

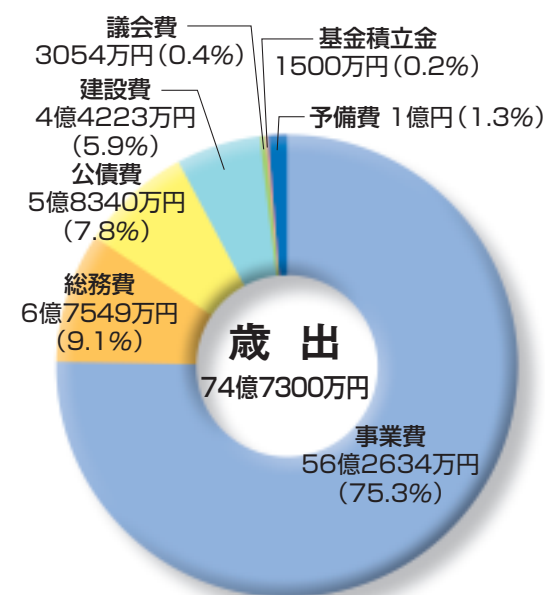


ごみ焼却時に発生する熱エネルギーを利用して作る電力の売払代金や廃棄物処理施設整備基金の積立金利息などです。

- ◇組合債 5億1930万円（同7.0%）—— 第一工場ごみ処理施設整備事業及び第二工場ごみ処理施設建設事業に係る借入金です。
- ◇繰入金 1億6200万円（同2.2%）—— 廃棄物処理施設整備基金からの繰入金です。
- ◇繰越金 1億円（同1.3%）—— 前年度からの繰越金です。
- ◇諸収入 3264万円（同0.4%）—— 金属類売払代金や温水の熱供給実費徴収金などです。

### 歳出

- ◇事業費 56億2634万円（構成比75.3%）—— 施設を安全に安定して運転するための費用で、主なものは次のとおりです。
  - ・ごみおよびし尿処理施設、最終処分場などの



- ・定期的な焼却炉や灰溶融炉などの各種機械類をオーバーホールするなどの工事費用です
- ・機器の冷却水の配管を1系統増設するためのごみ処理設備整備工事費用です
- ・灰溶融炉の分散型計算機システムの更新などを行うためのごみ処理基幹設備改造工事費用です
- ・焼却炉から発生する排ガス中の塩化水素や窒素酸化物などを安全に処理するための薬剤購入費です
- ・ダイオキシン類などの排ガスの測定、ごみの減量化を図るためのごみの組成分析、水質の分析、放射能濃度などの検査委託料です
- ◇総務費 6億7549万円（同9.1%）—— 総務費の主なものは次のとおりです。
  - ・組合の情報を広く積極的に提供するための「広報リユース」の発行費用です
  - ・ごみの排出抑制のため、「環境と情報の集い」や「夏休み親子スクール」などの事業を通じ、総合的な啓発活動を行なうための費用です
  - ・組合の庁舎を、安全で利用しやすく維持管理するための委託料、工事費用などです
- ◇公債費 5億8340万円（同7.8%）—— 第一工場および最終処分場の整備事業などの借入金の償還金です。
- ◇建設費 4億4223万円（同5.9%）—— 第二工場ごみ処理施設建設に係る費用で、主なものは次のとおりです。
  - ・新ごみ処理施設の建設用地の造成および外構工事に係る費用です。
  - ・用地拡張に伴う水道管などの移設に係る負担金です
- ◇議会費 3054万円（同0.4%）—— 議会運営に係る費用などです。
- ◇基金積立金 1500万円（同0.2%）—— 廃棄物処理施設整備基金への積立金です。
- ◇予備費 1億円（同1.3%）—— 予備費として1億円を計上しています。

平成25年度におきましても、組合では限られた予算を効率よく配分し、最小の経費で最大の効果が得られるよう編成しました。しかし、ごみ排出量が増加すればその分処理経費もまた増えることになります。

ごみの減量化と資源化を図ることは、処理経費を減少させるだけでなく、地域と地球環境への負荷の軽減にもなります。

管内住民の皆様には、引き続きごみの減量化と資源化にご協力ください。

## 第二工場ごみ処理施設建設の契約締結について

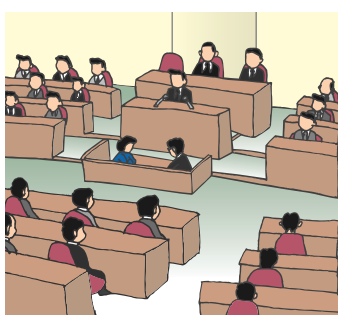
3月組合議会で第二工場ごみ処理施設の建設工事請負契約の議案が可決されました。

今後は、地元の皆様のご協力をいただきながら、周辺環境と調和した緑豊かな施設を目指し基本設計を行い、各設備の配置や施設規模等を定めまいります。その後、実施設計で詳細な施設設計を行い、許認可等の申請手続きを進め、一日も早く建設工事に着手できるように努めてまいります。

契約の相手方 JFEエンジニアリング・鴻池組特定建設工事共同企業体  
処理方式 ガス化方式直接溶融型コークスベッド形

## 3月組合議会在開されました

- 平成25年3月東埼玉資源環境組合議定会例会が、3月26日に開催されました。
- 提出された議案及び審議結果は次のとおりです。
- 【管理者提出議案】
- ◇第1号議案 東埼玉資源環境組合特別職の職員で非常勤の者の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例制定について……………原案可決
  - ◇第2号議案 埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少について……………原案可決
  - ◇第3号議案 埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合の規約変更について……………原案可決
  - ◇第4号議案 第二工場ごみ処理施設建設工事請負契約の締結について……………原案可決
  - ◇第5号議案 平成24年度東埼玉資源環境組合
- 計補正予算（第4号）について……………原案可決
- ◇第6号議案 平成25年度東埼玉資源環境組合会計予算について……………原案可決
- 【委員会提出議案】
- ◇第1号議案 東埼玉資源環境組合議会委員会条例の一部を改正する条例制定について……………原案可決
  - ◇第2号議案 東埼玉資源環境組合議会会議規則の一部を改正する規則制定について……………原案可決



## 第一工場見学休止のお知らせ

第一工場空調設備更新工事のため、7月20日から8月31日まで工場見学を休止いたします。

なお、展望台の公開は通常どおり行っています。



### 第4回「こしがや田んぼアート2013」体験者募集

組合第一工場南西側の田んぼに古代米を植えてアートを描きます。  
 今年は、こしがや鴨ネギ鍋PR大使の「ガーヤちゃん」や子供たちのヒーロー「ウルトラマン」を描く予定です。  
 実行委員会では、田植え、稲刈り、感謝祭などの体験者を募集しています。詳しくは、こしがや田んぼアート実行委員会(事務局:越谷市観光協会 ☎048-966-6111)へお問い合わせください。



**内容** 田植え～収穫祭、感謝祭、まで体験  
**対象・費用** 100組・200人  
 中学生以上2,000円、小学生以下1,000円  
**日時** 田植え:5月下旬、日曜日に予定  
 ①予定日 5月26日(日)午前8時30分から  
 ※雨天予備日 6月2日(日)  
 収穫祭:10月予定  
 感謝祭:12月予定  
**会場**  
 東埼玉資源環境組合 第一工場展望台向かい水田  
 ※事前説明会を5月12日(日)午後1時から  
 越谷市農業技術センターで行います。  
**申込み・問合せ**  
 越谷市観光協会 ☎048-966-6111  
 ホームページ▶  
<http://www.koshigaya-sightseeing.jp/>  
 こしがや田んぼアート実行委員会 事務局

### 展望台に絵画展優秀作品を展示

絵画展の最優秀賞及び優秀賞作品を第一工場展望台に展示しました。



これらは、「第17回環境と情報の集い」絵画展で管内5市1町の小学4年生から応募があった4,456点の中から、最優秀賞作品12点、優秀賞作品122点の作品を展示したものです。多くの方々にご覧いただきますよう10月まで展示しますので、ぜひ第一工場展望台にお越しください。  
 展望台は、平日(月～金曜日)・第3日曜日の午前9時30分から午後4時(受付3時30分)まで公開しています。

### 【八潮市消費生活展】に出展しました

平成25年2月24日(日)、八潮市にある「やしお生涯学習館」で開催された「第22回八潮市消費生活展」へ出展しました。



組合施設の紹介やごみ減量などについて、みなさんにお知らせするとともに、紙類の分別や再利用について身近に考えていただくため、新聞紙で作ったリサイクルバッグに入れて、古紙100%使用のトイレトペーパーの無料配布を行いました。  
 古紙100%のトイレトペーパーと新聞紙リサイクルバッグは、配布開始30分で配布終了となるほど、大変人気がありました。

### 平成24年度 ダイオキシン類測定結果 ( )=測定日

焼却炉	排ガス(単位:ng-TEQ/m <sup>3</sup> N) 基準値 1ng-TEQ/m <sup>3</sup> N			
	1回目	2回目	3回目	4回目
1号炉	0.0059 (平成24年7月20日)	0.0068 (平成24年9月5日)	0.011 (平成24年12月7日)	0.014 (平成25年2月21日)
2号炉	0.024 (平成24年6月6日)	0.0049 (平成24年8月9日)	0.002 (平成24年11月7日)	0.012 (平成25年1月9日)
3号炉	0.0078 (平成24年7月5日)	0.018 (平成24年9月6日)	0.0041 (平成24年12月27日)	0.0029 (平成25年2月22日)
4号炉	0.0055 (平成24年6月7日)	0.005 (平成24年8月10日)	0.011 (平成24年11月6日)	0.019 (平成25年1月8日)

焼却炉	焼却灰(単位:ng-TEQ/g) 基準値 3ng-TEQ/g		ばいじん(単位:ng-TEQ/g) 基準値 3ng-TEQ/g	
	1回目	2回目	1回目	2回目
1号炉	0.0034 (平成24年7月20日)	0.0078 (平成24年12月7日)	0.42 (平成24年7月20日)	0.44 (平成24年12月7日)
2号炉	0.0033 (平成24年6月6日)	0.013 (平成24年11月7日)	0.61 (平成24年6月6日)	0.31 (平成24年11月7日)
3号炉	0.015 (平成24年7月5日)	0.026 (平成24年12月27日)	0.62 (平成24年7月5日)	0.64 (平成24年12月27日)
4号炉	0.035 (平成24年6月7日)	0.046 (平成24年11月6日)	0.65 (平成24年6月7日)	0.42 (平成24年11月6日)

※ng(ナノグラム)…10億分の1グラム  
 TEQ…毒性等量のこと、ダイオキシン類の量をダイオキシン類の中で毒性の強い2、3、7、8-四塩化ダイオキシンの毒性等量に換算した数値。

### 放射能濃度測定結果

採取日	第一工場ごみ処理施設(単位:ベクレル/kg・放流水ベクレル/ℓ)				
	飛灰	主灰	焼却残渣	熔融スラグ	放流水
H24.12.25	740	155	116	95	不検出
H25.1.22	500	102	59	48	不検出
H25.2.19	530	135	104	—	不検出
H25.3.19	900	239	135	62	不検出

採取日	最終処分場(単位:ベクレル/ℓ)		
	地下水の上流	地下水の下流	放流水
H25.1.10	不検出	不検出	不検出
H25.2.14	不検出	不検出	不検出
H25.3.14	不検出	不検出	不検出



### 放射線量測定結果 ※毎週地表100cmにて測定した結果の平均値

測定日	最終処分場(単位:μSv/h)			
	埋立エリア東側	埋立エリア西側	埋立エリア南側	埋立エリア北側
H25年1月	0.16	0.14	0.14	0.12
H25年2月	0.15	0.15	0.14	0.12
H25年3月	0.15	0.15	0.14	0.12

測定結果の詳細につきましては、施設の担当課にお問い合わせください。  
 【問合せ先】●第一工場ごみ処理施設:資源エネルギー課 ☎048-966-0123  
 ●最終処分場:資源リサイクル課 ☎048-936-1251

ダイオキシン類及び放射能濃度等測定結果について  
 組合では、平成24年度に排ガス中におけるダイオキシン類の測定を4回実施し、焼却灰やばいじんは年2回測定を実施しています。組合が守るべき法的基準値、測定結果は左表のとおりです。測定

結果に、基準値を超える数値はありませんでした。また、焼却灰などに含まれる放射能濃度と、最終処分場における放射線量の測定も行いました。測定結果は左表のとおりです。

## 統計データ

平成24年4月～平成25年3月実績値

- 可燃ごみ搬入量(前年度対比 392t減)  
 24年度 244,092t  
 23年度 244,484t
  - し尿搬入量(前年度対比 976kℓ減)  
 24年度 80,150kℓ  
 23年度 81,126kℓ
  - 売払電力量(前年度対比 5,912,544kwh減)  
 24年度 90,322,200kwh  
 23年度 96,234,744kwh
  - 熱供給量(前年度対比 811GJ増)  
 24年度 14,933GJ  
 23年度 14,122GJ
- ※熱供給量 G(ギガ)=10億の単位  
 1J(ジュール)≒0.24cal(カロリー)
- 堆肥化施設搬入量  
 ※平成24年度、放射能汚染による枝・草受け入れ中止のため掲載していません

## ちよつと一言

趣味でフラダンスを習っています。みなさんがよく耳にする「アロハ(ALOHA)」には、そのスペルに意味があったことを初めて知りました。(諸説ありますが、代表的なものとして)

A(Akahai)…上品さ、L(Lokahi)…調和、O(Olu'olu)…思いやり、H(Ha'aha'a)…謙虚さ、A(Ahonui)…忍耐  
 春は入学、入社、クラス替え、人事異動などで何かと環境が変わる季節です。  
 そこで、いつもよりもコミュニケーションが必要となってきます。「ホウ・レン・ソウ(報告・連絡・相談)」だけでなく、「アロハ(ALOHA)」の気持ちもぜひ、取り入れてみてはいかがでしょうか。(く)

	人口(人)	前年同月比(人)	世帯数(世帯)
越谷市	330,287	1,139	138,879
草加市	243,795	△132	107,287
八潮市	84,235	504	35,678
三郷市	134,392	1,007	56,511
吉川市	68,060	649	26,193
松伏町	31,034	△157	11,487
合計	891,803	3,010	376,035



管内人口  
 平成25年3月1日現在